

広報うえだ

昭和54年11月16日

第 803 号

発行 上 田 市
編集 秘 書 課
電話 上田224100
印刷 中 沢 印 刷

昭和27年12月22日第3種郵便物認可・毎月1日・16日発行・定価1部3円



市制施行60周年記念式典

主 な 内 容

市制施行60周年記念式典行われる……………	2・3 ページ
姉妹都市からメッセージ……………	4 ページ
鎌倉市・出石町・上越市の紹介……………	5 ページ
言語・聴覚障害のみなさんに朗報……………	6 ページ
注意しましょう“糖尿病”。……………	7 ページ
納税標語入選者を表彰……………	8 ページ

市民と市長の日

「市民と市長の日」を12月1日(土)午前9時から正午まで、市役所3階市長室で行います。お気軽におでかけください。

農地問題相談日

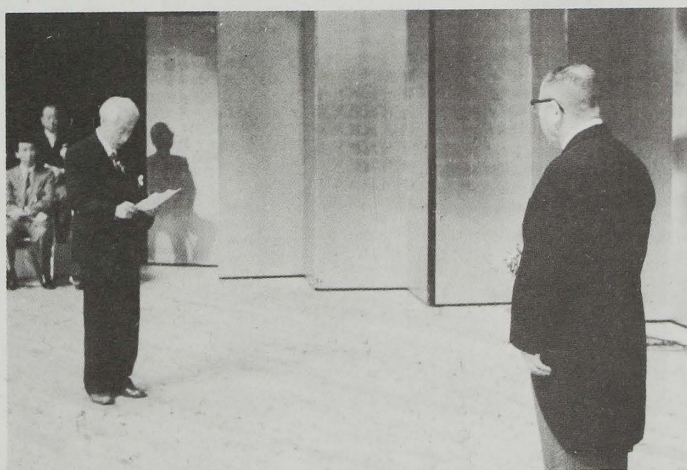
「農地問題相談」を12月1日(土)午前8時30分から正午まで、市役所2階農業委員会事務局で行います。お気軽におでかけください。

第 802 号
中村近子さん
曾根小よしさん
井上袈裟男さん
井上 篤さん
秋 野 亦
和 竹 坂
六 八 六
一 五 〇
宮坂素次さん
中央三丁目(馬場町) 八五
大 五 加 八五
屋 六 一
六 八
杉浦やよ江さん
宮下安定さん
松本タマさん
中央五丁目(上川原柳町) 八二
院 内 六三
上 塩 尻 七四
滝沢 勝さん
中央北二丁目(新田) 九二
久保山ふ志於さん
金剛寺 七六
宮川静江さん
緑が丘一丁目(緑が丘) 八〇
清水良子さん
矢 赤 坂 三八
堀之内りやうさん
矢 沢 七六

市制施行60周年 記念式典行われる



石井市長から表彰を受ける表彰者の皆さん



表彰者を代表して島田金市さんが謝辞をのべられました



記念式典に先だって行われた姉妹都市提携調印式であいさつする石井市長

市制施行六十周年を記念して、十一月五日、午前九時から市役所六階大会議室で、鎌倉市、出石町、上越市との姉妹都市提携調印式典を、午前十時から市民会館で、六十周年記念式典と祝賀会が行われました。

姉妹都市提携調印式典では、各市町長、各市町議会議長はじめ関係者の皆さんが臨席され、厳粛の

ました。

六十周年記念式典では、石井市長が「この記念すべき年を次代へのワンステップとして、より豊かな上田市を築きあげたい」とあいさつし、その後、多年、市政の各分野でご活躍いただいた皆さんに感謝の意を表し、上田市表彰規則により、市政功労表彰と各部門ごとに功績表彰を行いました。このほか姉妹都市提携発表、市民意章、

市木、市花の発表、伸びゆく上田標語、ポスター入選発表、五十四年五月一日生まれの人に記念品贈呈などを行いました。

また当日は、市民会館前広場で

常田・房山し舞いが行われ、多くの市民の皆さんが、すばらしい

舞いを鑑賞しました。市民会館ホール入口では、長野県華道教育会上田支部の各流派の皆さんの生花

展が開かれ、また市役所女子職員による呈茶席も設けられ、式典に参加された皆さんの間で、大変好評でした。

土屋経正さん▽手塚正男さん▽手塚

塚 稔さん▽平尾義雄さん▽藤沢

紫朗さん▽星合義雄さん▽細谷次

▽青木正美さん▽浅見千松さん▽

阿部一男さん▽荒井貞雄さん▽荒

井重男さん▽井沢善一さん▽石合

小林武志さん▽小林俊夫さん▽小

林八郎さん▽小林久男さん▽小林

好さん▽小松 庚さん▽小山久

〈功労表彰者〉

(四十四名、三団体・五十音順)

▽飯島英子さん▽猪坂直一さん▽

遠藤恭介さん▽尾崎英次さん▽笠

原正巳さん▽神林禎寿さん▽甲田

茂雄さん▽奥水 一郎さん▽小林軍

治さん▽小林賢蔵さん▽小林信一

さん▽小林松太郎さん▽小山喜太

郎さん▽斎藤 勝さん▽斎藤満隆

さん▽坂井文子さん▽桜井喜金さ

ん▽塩沢文雄さん▽正村政規さん

▽菅沼一夫さん▽杉松 進さん▽

鈴木 俊さん▽関 延雄さん▽関

沢欣三さん▽滝沢 泉さん▽滝沢

助右衛門さん▽滝沢宗太さん▽竹

六美さん▽西沢軍平さん▽花里吉

見さん▽堀 謙三さん▽松野量平

さん▽溝口允雄さん▽宮坂昌永さ

ん▽宮崎嘉平さん▽宮下 聖さん

▽村上和夫さん▽村松 周さん▽

柳沢文秋さん▽山越完吾さん▽山

崎安夫さん▽故 山辺 聖さん▽

上田ロータリークラブ様▽上田市

農業協同組合様▽株式会社 宮野

鉄工所様

小林武志さん▽小林俊夫さん▽小

林八郎さん▽小林久男さん▽小林

好さん▽小松 庚さん▽小山久

好さん▽小松 庚さん▽小山久

好さん▽小松 庚さん▽小山久



姉妹都市提携盟約書調印が行われ、両市町長、両市町議会議長との間で、かたい握手がかわされました。



盟約書調印の後、市町旗、記念品の交換が行われました。



最後に水野上田市姉妹都市提携委員会会長の音頭で、万才が行われ、めでたく、調印式が終了しました。

〈功績表彰者〉

(百六十九名・五十音順)

〈地方自治部門〉 (十九名)

▽青木彦治さん▽池田新助さん▽石井龍子さん▽出野義雄さん▽大塚基三郎さん▽加々井正一さん▽金子安男さん▽神尾精一さん▽小林と志枝さん▽小林林三郎さん▽桜井亮次さん▽清水茂一郎さん▽春原新之丞さん▽相馬さくさん▽田中吉次郎さん▽本田定二さん▽宮島志寿子さん▽山極信員さん

米山基太郎さん

〈教育・文化部門〉 (四十一名)

▽秋山隆明さん▽涼純江さん▽飯島杏栄さん▽飯田桂さん▽池田英雄さん▽池田正臣さん▽石井華一郎さん▽石塚昌さん▽内久根武さん▽川村憲三さん▽工藤友太郎さん▽久保田義雄さん▽熊坂年成さん▽倉沢善夫さん▽黒坂周平さん▽佐藤真一さん▽島田金市さん▽清水和雄さん▽白鳥一誠さん▽関憲人さん▽関計さん▽滝沢万二さん▽田口要さん▽田中豊雄さん▽土屋吉太郎さん

土屋経正さん▽手塚正男さん▽手塚稔さん▽平尾義雄さん▽藤沢紫朗さん▽星合義雄さん▽細谷次男さん▽堀内泉さん▽堀内三子さん▽松井修さん▽松岡経義さん▽松山達郎さん▽峯村力夫さん▽宮下哲之助さん▽若林正五さん▽渡部龍雄さん

〈社会部門〉 (八名)

▽阿部新太郎さん▽佐藤そのさん▽高野勇さん▽中島義子さん▽中村延男さん▽宮本常雄さん▽山崎忠一郎さん▽吉田藤一さん

〈産業部門〉 (百一名)

▽青木正美さん▽浅見千松さん▽阿部一男さん▽荒井貞雄さん▽荒井重男さん▽井沢善一さん▽石合薫徳さん▽石井信治さん▽板垣朝雄さん▽上原好安さん▽打江弘門さん▽内山昇さん▽梅原功さん▽遠藤四郎さん▽岡安秀子さん▽荻久保今朝平さん▽荻野久和夫さん▽生島一太郎さん▽加藤英一郎さん▽加藤今朝松さん▽北沢梅子さん▽北沢武治さん▽北村義三さん▽工藤善一郎さん▽倉沢桂五さん▽黒沢盛忠さん▽小出貞雄さん▽甲田一伊さん▽甲田次郎さん▽甲田守人さん▽児玉晶平さん

さん▽坂井文子さん▽桜井喜金さん▽塩沢文雄さん▽正村政規さん▽菅沼一夫さん▽杉松進さん

小林武志さん▽小林俊夫さん▽小林八郎さん▽小林久男さん▽小林好さん▽小松庚さん▽小山久雄さん▽斎藤佐五兵衛さん▽坂本良介さん▽佐々木平八さん▽佐藤憲平さん▽清水辰之助さん▽清水義夫さん▽鈴木芳永さん▽関口誠一郎さん▽高遠亮さん▽竹内勇さん▽竹内五作さん▽田中計兄さん▽田中国平さん▽田中利雄さん▽中沢喜四郎さん▽中野恵さん▽長浜西三郎さん▽中村栄一さん▽中村良義さん▽中村昭雄さん▽中家巖雄さん▽成沢滋さん▽南波常樹さん▽西沢竹利さん▽西山直人さん▽野村乙作さん▽箱山貴太郎さん▽箱山茂さん▽橋詰藤雄さん▽馬場謙二さん▽原金助さん▽樋口勇さん▽樋口秀実さん▽深草栄蔵さん▽福井四郎さん▽北条勉さん▽保刈興次さん▽洞口文雄さん▽前島雄之助さん▽曲尾善人さん▽松崎勝弥さん▽丸山一三さん▽丸山喜一郎さん▽丸山忠さん▽三浦守人さん▽峯村清作さん▽宮崎定己さん▽宮沢和民さん▽宮下正義さん▽村井四之助さん▽室沢二郎さん▽矢島栄一郎さん▽柳沢一利さん▽柳沢幸七さん▽山岸四郎さん▽山口ますのさん▽山口道義さん▽山崎二郎さん▽湯本泉太郎さん▽吉田正治さん▽和田清美さん▽渡辺一雄さん▽渡辺長作さん

上田ロータリークラブ様▽上田市農業協同組合様▽株式会社 宮野鉄工所様

姉妹都市から

メッセージ



上田市民の皆さん、はじめまして、鎌倉市長の渡辺 隆でございませう。

先日は、輝かしい上田市制施行六十周年記念式典にお招きいただき、身に余るご歓待をたまわりましたことを、心より深く感謝申し上げます。

私にとりまして、秋深まった信濃路での諸催事、

すべての皆様方とのふれあい、すばらしい思い出をつくり、深い感銘を与えてくれたものです。

市民ぐるみの交流を

鎌倉市長 渡 辺 隆

制施行四十周年を迎えた鎌倉市の歴史を飾るにふさわしい姉妹都市提携が実現を見ましたことを、この上ない大きな喜びに感じているところです。

両市が、高い地方自治の理念のもとに、相互の「誠」によって固く結ばれ、芸術、文化、産業、経済などにあらゆる英知を謙虚に交換し合い、市民ぐるみの親善交流へと発展することを願うものであります。

今度は、ぜひとも上田市の皆様方にご来鎌たまわり、鎌倉の良さもご満喫いただくことを楽しみにいたしながら、皆様方のご多幸と両市の限りなき前進を祈念いたしまして、短いことばに、私の意を託す次第です。



みんなに



信濃路に紅葉いまや燃えさかるさわやかな秋、市民の皆さんには、このたび、市制六十年を迎えられ、

この輝かし市史の歩みに慶福の念をささげるとともに、謹んでお祝いを申し上げます。

この記念すべき年にあたり、信州と但馬の両市町が、姉妹都市提



上田市民の皆さん、こんにちは。

このたび、上田市とわが上越市が姉妹都市となり、今後「身内」として

おつき合いくることになりました。まことにうれしく思います。両市には、ともに信濃と越後の心のふるさととして、由緒あるた

末長い友好を

出石町長 升 田 賢 一

携をすることになりましたことを、心から光榮に存じております。今を去る二百七十年の昔、宝永三年、上田城主でありました仙石

千九百八十年代の幕明けに先がけ、上田市、出石町の姉妹都市提携が実を結んだ今、血は再び両市町民の間によみがえりました。今日を契機として、

氏と出石城主でありました松平氏が、相互にお国替えとなり、それに伴って多くの人の交流がなされた長き歴史のつながりを、今、しみじみと感ずる次第であります。

たずまいが残っていると同時に、現在、バイタリティーあふれた県内第三の中核都市として歩み続けています。

妹都市としての意義が深いのだと思います。山のまちと海のまち、それぞれの人の心があたかくふれあう——何とすばらしいことではありませんか。

私たちがきょうだい

上越市長 植 木 公

しかし、上田市の皆さんが、上越の海に強いあこがれを抱いておられるように、山と海という異なった環境のまちであるからこそ、姉

で交流が深まることを期待しております。上田市民の皆さん、夏だけとはいわず、いつでもどうぞ上越市へおいでください。

という

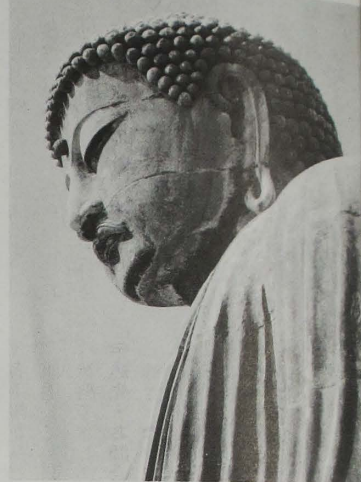
て、



た。まことにうれしく思います。
両市には、ともに信濃と越後の
心のふるさととして、由緒あるた

越の海に強いあこがれを抱いてお
られるように、山と海という異つ
た環境のまちであるからこそ、姉

ります。上田市民の皆さん、夏だ
けとはいわず、いつでもどうぞ上
越市へおいでください。



大仏（鎌倉市）
修学旅行のコースでみんなに
親しまれています。



辰鼓櫓（出石町）
藩士の登城を知らせたという
やぐら。



水族博物館（完成図・上越市）
日本海側随一のデラックスな水族館として、
来年7月完成、オープンする予定です。

鎌倉市・出石町 上越市の紹介

市制施行六十周年を記念して進
めてきた姉妹都市提携は、鎌倉市
（神奈川県）出石町（兵庫県）上
越市（新潟県）に決まり、十一月
五日、姉妹都市提携の調印式が行
われました。

これからは、スポーツ、文化、
産業、経済などの市民交流をと
して、多くの人々とのふれあいを
大切に友好を深め、お互いに躍進
して行きます。

鎌倉市

（神奈川県）

鎌倉市は、治承四年（一一八〇
年）源頼朝の鎌倉入府以来、武家
文化発祥の地として八百年の歴史
を秘め、海と山に囲まれた美しい

上田市との歴史的つながりは、
鎌倉時代、塩田に鎌倉幕府の守護
所（塩田城）が置かれ、上田の地
に鎌倉文化が花開いた歴史的背景
があります。「信州の鎌倉」とし

出石町

（兵庫県）

て知られる塩田平には、鎌倉時代
の文化財が多数現存しています。

出石町は、室町時代（約五百年
前）西国に勢威をふるった守護大
名山名氏が、その本拠地として開
き、その後、小出・松平・仙石氏
三代五万八千石の城下町として栄
えてきました。今も出石城跡、宗
鏡寺、辰鼓櫓、出石神社など当時
の文化遺産が数多くあります。

人口約一万一千人の城下町で、
産業は、農業が中心ですが、急激
な経済成長の中で農家人口は減少
し、ほとんどが兼業農家となつて
います。また、事業所規模は小さ
いが、白磁の優美な出石焼、出石
ちりめん、柳カゴなどの特産のほ
か、電気機械、家具、木材などが
重要な位置をしめています。
上田市との歴史的つながりは、

上越市

（新潟県）

上越市は、奈良時代、直江津に
国分寺が建立され、越後の中心を
なし、戦国時代は、上杉謙信が春
日山城を築き、江戸時代に入ると、
春日山城から高田城に中心が移り
ましたが、人口三万を数える城下
町として栄えてきました。今も、
春日山城、安寿と厨子王遺跡、新

驚開基の浄興寺など数多くの文化
遺産があります。
昭和四十六年四月、陸海交通の
要所である直江津と、文化、商業
のまち高田とが合併し、人口十二
万余人の上越市に生まれかわり、
限らない発展を続けています。
産業は、日本海の良港、直江津
港を中心に重化学工業が集中、商
業は、新潟県西南部の中心として、
商圏人口二十八万余を数えます。
農業は、良質の新潟米を産し、直
江津港を中心に漁業も盛んです。
上田市とのつながりは、当市小
学生の修学旅行の地として、また、
市民の海水浴の地として、昔から
なじみの深い都市です。

お知らせ



10月27日、市内を流れる矢出沢川などで、約300匹の鯉が放流されました。地元自治会の衛生部長さんや手に手にバケツを持った小学生の皆さんによって放された鯉は、川の流れに逆らいながら、勢いよく泳いでいました。

福祉

言語・聴覚障害の

みなさんに朗報

▼ろうあ者の皆さんに「緊急カード」をさしあげます。これは、ろうあ者の皆さんの日常生活を、少しでも便利にしたいだけのためにカードで、例えば「急病です。一九番へ電話してください」が聞えませんか。書いていただけますか」と書いてあります。

▼耳の不自由な皆さんに「耳のシンボルマーク」のシールをさしあげます。シールには「耳が不自由です。手招きで呼んでください」と書いてあります。預金通帳や診療券にこのシールをはっておけば、銀行や病院などの順番待ちに便利になります。

対象者Ⅱ「緊急カード」は、ろうあ者の皆さんに、「耳のシンボルマーク」のシールは、身体障害者手帳を持っていて、補聴器を使用しても聞こえない皆さんに、無料でさしあげます。

申込先・お問合せⅡ福祉事務所福祉課(☎22四一〇〇内線三七五・有線2〇七九一)

市民の皆さんにお願いします。「緊急カード」などの提示があった時は、希望される用件に親切に対応してください。

消防

これくらいと思う 油断を火がねらう

秋の火災予防週間
11月26日(月)～12月2日(日)

秋の火災予防運動行事日程表

11月26日(月)	1. 団本部による各分団巡視、救護講習会 2. 宮野鉄工所防災訓練、火災予防宣伝
11月27日(火)	1. 防火管理者資格取得講習会 2. エスビー食品上田工場防災訓練、火災予防宣伝
11月28日(水)	1. 防火管理者資格取得講習会 2. 消防団ブロック別想定訓練、火災予防宣伝
11月29日(木)	1. 火災予防宣伝
11月30日(金)	1. 川東地区1署2分署合同訓練 火災予防宣伝
12月1日(土)	1. 火災予防宣伝
12月2日(日)	1. 消防団員による一般家庭予防査察 火災予防宣伝

税金

電話の公売

市税などの滞納処分による、上田電報電話局管内の電話加入権の公売を次により行います。

ときⅡ十二月四日(火)午前九時三十分(時間厳守)に受付けを締切ります。

相談

人権問題でお困りの方 ご利用ください

人権擁護 相談所開設

十二月四日(火)から十日(月)は「人権週間」です。

人権は、憲法で保障された権利で、だれもが社会において平等に

田母子センター

田全区

12月生

日

員になり次第締切ります。

受講料Ⅱ二千元。

申込先・お問合せⅡ必ず来館して

職業訓練校(☎〇二六二④二九三三三)または上田公共職業安定所(☎22六三六三三)

保健衛生

生きがいのある生活をしていく上に、欠くことのできない重要な権利です。

入権問題でお困りの方は、次により相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

(とき・ところ)

十二月五日(水)塩田解放会館。

健康づくり

注意しましょう

糖尿病

糖尿病は、遺伝体質、食べ過ぎ、肥りすぎ、精神的なストレスなどが原因で、すい臓がインシュリンというホルモンを出す力が弱ることによって、食物の中のブドウ糖が、身体の中で利用されずに、尿に出てしまう病気です。

糖尿病は、はやく見つけてはやく治療することが大切です。のどがかわく、全身がだるい、皮膚がかゆかったりできものができやすい、指先や手足がしびれたり神経痛を起こす、などの症状がでたら、すぐに、医師に相談しましょう。

十二月六日(木)市川西社会福祉センター。

十二月七日(金)上田西武百貨店。

時間はいずれも、午前十時から午後三時。

(お問合せ)

生活交通課生活係 (☎22) 四二〇〇 内線二七六・二七七)

特に、四十歳になったら、年に一回以上の定期的な検査を受けることが大切です。

糖尿病を放っておくと、高血圧や動脈硬化になりやすく、また失明することもあります。

糖尿病にかからないようにするには、どうしたらいいでしょうか。一番大切なことは、肥りすぎないことです。食べ過ぎと栄養のバランスに注意し、適度な運動をしましょう。

次に、かぜや肺炎などの病気にかからないよう注意することです。また、肉体的・精神的ストレスを避けるように注意しましょう。

乳幼児健康診査

十二月の乳幼児、三歳児健康診査を次により行います。時間はいずれも午後一時三十分から二時三十分。ただし、四・九か月児は二時。母子健康手帳をお持ちください。

乳幼児健康診査日程表

会場	市健康センター						市塩田母子健康センター	市川西社会福祉センター
対象児	4か月児		9か月児		1歳6か月児		4・9か月児	4・9か月児
地区	新市内	旧市内	新市内	旧市内	新市内	旧市内	塩田全区	川西全区
12月	5日	12日	4日	25日	19日	26日	18日	13日

三歳児健康診査日程表

会場	市健康センター	市塩田母子健康センター
地区	新市内	旧市内
対象児	51年11月生	51年11・12月生
12月	7日	21日

募集

着物着付教室

の受講生

対象 二十九歳までの働く女性。

期間 十二月・三月。

コース 水、木曜コース。

定員 各コースとも十二名。定

職業訓練指導員の資格講習受講生

の資格講習受講生

受講資格 同一職種で実務経験十五年以上ある人、または一級技能検定合格者。

受講期間 来年一月二十八日(月)から二月二日(土)午前九時から午後五時。

申込先・お問合せ 十一月二十六日(月)から来年一月十日(木)までに、上小高等職業訓練校へ申込んでください。(天神二四一五五 ☎22) 二六六)

職業訓練生

(長野総合高等職業訓練校)

訓練科目 普通訓練課程(機械科、電気機器科、木工芸科) 職業転換訓練課程(機械科、自動車整備科、木工芸科、事務科)

応募資格 普通訓練課程は中学校卒業以上の人、職業転換訓練課程は職業を転換しようとする人。

募集締切り 来年一月十二日(土)。

お問合せ ☎三八〇 長野市吉田四二・五一二 長野総合高等

他官庁

電話について

お願い

○毎年十二月になると、電話の移転件数が増加するので、工事予約は、早めに申込んでください。

○新築、改築の際には、電話の配管を忘れないように、設計時に電話局、設計者、または電気工事店へご相談ください。

火葬炉増設

上田市、東部町、真田町、青木村の組合立大星斎場では、国民年金積立金還元融資を受けて、火葬炉を一基増設しました。

この火葬炉の特徴は、においや煙を再燃炉で焼却するため、無煙無臭です。



上田市中小企業融資制度

企業者のための有利な融資制度です。
年未資金などにご利用ください。

〈利用範囲〉

- ①市内に居住し、市税を完納している人。
- ②市内に店舗などがある人。
- ③同一の事業を継続して1年以上行なっている人。
- ④常時使用する従業員の数が30人未満であること。

※事業の種類により融資できないものもあります。
〈例〉風俗営業、娯楽業など。

〈融資の種類・限度額〉

- ①運転資金・3,500千円以内。
- ②設備資金・7,000千円以内。
- ③安定資金・4,000千円以内。
- ④小規模企業事業資金・3,000千円以内。

※ほかに7種類あります。

〈返済期限〉

- ①運転資金 3年以内
 - ②設備資金 6年以内
- ※融資の種類により異なります。

〈金利〉

- ①運転資金6.0%
- ②設備資金6.25%
- ③小規模企業事業資金5.5%

※融資の種類により異なります。

〈申込方法〉

借入申込書は市役所商工課にありますので、面談の上お渡しします。融資の相談は毎月20日から30日までを中心に行っています。

〈お問合せ〉

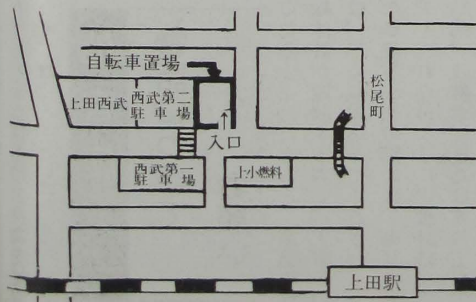
上田市役所商工課商工相談所
☎24100 内線304

市営自転車置場を

もっと利用しよう

〈上田西武百貨店第2駐車場東側・無料〉

市では、8月下旬、通勤・通学の皆さんのために上田西武百貨店第2駐車場の東側を借り、自転車約120台分の「市営自転車置場」を設置しました。現在、1日40台前後の自転車が置かれており、まだ80台程置けます。この自転車置場をもっと利用し、自転車を駅周辺に放置しないようご協力ください。



納税標語 入選者を表彰



校長先生から賞状を受ける入選者(一中)

市内の中学三年生に、社会学習の一環として、日常生活の中から税金の意義を知っていただき、また納税者の納税意識の高揚を図ろうと、市内の中学三年生に「納税標語」を募集したところ、一千三百三十点の応募がありました。慎重に審査した結果、次のとおり入選者がき

入選者がき

まり、賞状と副賞を贈りました。

〈税務署長賞〉
久保田敦子さん(一中)、工藤克宣さん(二中)、市川美奈子さん(三中)、宮川 浩さん(四中)、成沢正義さん(五中)、日向康則さん(塩田中)、清水秀樹さん(川西中)

〈地方事務所長賞〉
大滝宏美さん(一中)、北沢恭子さん(二中)、森岡岳美さん(三中)、東方礼子さん(四中)、倉島恒夫さん(五中)、滝沢利夫さん(塩田中)、小山 稔さん(川西中)

〈市長賞〉
伊藤公彦さん、北村靖子さん、樋口武史さん(以上一中)、大久

八十二銀行三好町支店で

税金・水道料金などの
支払いができます

11月19日から、市の指定金融機関として、八十二銀行三好町支店(御所228-1)で、税金、使用料、水道料の納入事務を取り扱うことになりましたのでお知らせします。

保雅彦さん、町田よし江さん、清水綾子さん(以上二中)、島形まゆみさん、小林 敦さん、桜井典

訂正おわび

「広報うえだ」十一月一日発行の第八〇二号「おくやみ」欄中、関田香里さん 上塩尻 五は、関由香里さん 上塩尻 五の誤りでした。おわびして訂正します。

子さん(以上三中)、片町和也さん、西沢礼子さん、酒井和彦さん(以上四中)、金井孝昭さん、田中真祐美さん、清水英樹さん(以上五中)、本木晴美さん、中島理枝さん、小宮山淳子さん(以上塩田中)、小泉信蔵さん、小林葉子さん、間島一徳さん(以上川西中)